

事務事業評価表 平成24年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
 施策 高齢者福祉の充実
 基本事業 施策の総合推進

事業名 **緑町老人憩の家移転新築工事業**

[1014]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成23年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	平成24年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 65歳以上の高齢者
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 老朽化した施設の建て替えにより 利用者に良好な施設環境を提供する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の移転新築工事を実施する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	65歳以上の高齢者数	人			27,827	27,827
対象指標2						
活動指標1	事業費	千円			43,219	4,600
活動指標2						
成果指標1	施設数	施設			1	1
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	43,219	4,600
正職員人件費 (B)		千円	0	0	401	809
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	43,620	5,409

費用内訳	
23年度	需用費 90千円、委託料 3,210千円、工事請負費 38,812千円、備品購入費 1,000千円、負担金 補助及び交付金 107千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由
・
根拠は？

高齢者が団体単位、個人単位で参加、集える場所を設置することは、高齢者が地域で生きがいのある生活を支える上で重要である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

高齢者クラブ活動や趣味の活動は、高齢者の生きがいであり、このための会場を確保することは、生きがいづくりに対し、貢献度はある。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由
・
根拠は？

老朽施設の移転新築により、利用者の利便性が向上した。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

移転新築工事費等の単年度経費のため

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
ない

理由
・
根拠は？

移転新築工事費等の単年度経費のため